

国際競争力強化のための 広域幹線道路網の整備推進



2020年8月

愛 知 県 市
 名 古 屋
 名 古 屋 港 管 理 組 合
 名 古 屋 商 工 会 議 所
 一 般 社 団 法 人 中 部 経 済 連 合 会
 中 部 国 際 空 港 株 式 会 社

国際競争力強化のための広域幹線道路網の整備推進

当地域は、日本一の産業集積を誇る世界でも有数な産業圏域として、日本経済の中心的な存在です。今後とも、当地域が諸外国との厳しい国際競争に打ち勝ち、日本経済を支える大きな核として発展していくためには、陸海空の総合的な社会基盤の拡充により、さらに効率的で低コストな物流ネットワークを構築する必要があり、その整備には一刻の猶予もありません。

貿易黒字額が約7兆円と22年連続日本一を記録した**名古屋港**においては、コンテナ、完成自動車、ばら積み貨物など幅広い貨物を取り扱う総合的な港湾として「国際産業戦略港湾」の実現に向け、更なる港湾機能の強化が急務であります。

また、国際拠点空港である**中部国際空港**においては、世界有数の産業圏域である当地域が海外との直結性を高めていくために、二本目滑走路を始めとする機能強化を図るとともに、**リニア中央新幹線開業**がもたらす**リニア・インパクト**を生かし、空港・リニアの相乗効果を最大限に発揮するように、アクセス機能及びネットワーク機能の強化が急務であります。

「モノづくり」の元気を支えていくためには、物流・交流拠点と産業集積地、生産拠点の連携をより一層強化し、物流の効率化・高度化、輸送コストの縮減を図る必要があります。この地域の持つ高いポテンシャルを十分に生かすためにも、**国際競争力の強化に繋がる広域幹線道路網の整備**が極めて重要であります。

さらに、南海トラフ地震など大規模災害から国民の生命、財産を保護し、国民の生活及び経済に及ぼす影響を最小化するため、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策を着実に推進し今後も継続させるとともに、国土強靱化基本計画で定められた「**代替性確保のための道路ネットワークの整備**」を速やかに実施していく必要があります。

当地域が今後も日本の経済を牽引する役割を十分に果たしていくため、次の事項について、格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

【要望事項】

- (1) 今年度開通予定の**名古屋環状2号線**は、国際物流・交流拠点である名古屋港への重要なアクセス道路である。西南部・南部区間の完成により、名古屋都市圏の環状道路としての機能が発揮されることから、**一日も早い全線開通**を図ること。また、高速道路ネットワークを賢く使うとともに、必要なネットワーク整備のスピードアップのため、**中京圏における新たな高速道路料金を、名古屋環状2号線の全線開通に合わせて確実に導入**すること。
- (2) **名豊道路**は、完成自動車の国際ハブ港である三河港と輸送機械等の生産拠点を結ぶ本県の重要な東西軸であることから、未開通区間の開通見通しを公表するとともに、**早期全線開通と暫定2車線区間の4車線化**に向けて整備を加速すること。
- (3) **西知多道路**は、国際拠点空港である中部国際空港と高速自動車国道とを直結することから、国が責任を持つべき道路である。リニア中央新幹線の名古屋駅とも繋がる重要な道路であり、2027年度までに整備するため、**事業中区間の整備推進や未事業化区間の直轄による早期事業化**を図るとともに、南部区間の整備を加速するため、**必要な予算の確保及び有料道路事業の許可に向けた支援**を行うこと。
- (4) **名岐道路**は、名古屋と岐阜との間の交流・連携強化に資する重要な道路である。リニア・インパクトを広く中京圏全域に波及させるため、**早期実現に向けて、都市計画・環境アセスメントを進めるための直轄調査を加速**するとともに、**名古屋駅と高速道路とのアクセス向上の推進**について必要な支援を行うこと。
- (5) **三遠南信自動車道**は、県境を越えた広域連携の軸となって広域幹線道路ネットワークを形成することから、**早期整備**を図ること。また、**浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）**は、三遠南信自動車道、新東名・東名高速道路と一体となって広域幹線道路ネットワークの効果をさらに高める重要な道路であることから、**早期実現に向け、直轄調査を加速**すること。
- (6) **新東名・新名神高速道路**は、我が国の社会経済活動の根幹を担う新たな大動脈であり、ダブルネットワーク機能の強化及び物流の効率化に資する**未開通区間の整備**や**暫定4車線区間の6車線化**を推進するとともに、**東名・名神高速道路の渋滞対策**についても推進すること。
- (7) 国道41号名濃バイパス、名古屋環状2号線の一般部である国道302号など、名古屋都市圏における幹線道路ネットワークの早期整備を推進すること。また、名古屋港をはじめとした効率的な物流交通確保に向け、**一宮西港道路や名古屋三河道路を含む名古屋都市圏環状機能強化の検討**を推進すること。
- (8) 「**重要物流道路**」は、日本の成長エンジンである本県における安定的な輸送の確保と生産性向上に重要な役割を果たすことから、**事業中区間および計画路線を幅広く指定**したうえで、**地域高規格道路等の広域幹線道路ネットワークの強化**を図ること。
- (9) 広域幹線道路と一体となって、着実な道路整備の推進と長期安定的な道路管理が進められるよう、**新たな財源を創設**するとともに、地方が幹線道路整備を進めるために必要な**国庫補助金・社会資本整備総合交付金**について**要求額を満額確保**すること。また、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の継続及び対象事業の拡充を図ること。

2020年8月

愛 知 県 知 事
名 古 屋 市 長
名古屋港管理組合管理者 愛知県知事
名古屋商工会議所会頭
一般社団法人中部経済連合会会長
中部国際空港株式会社代表取締役社長

大 村 秀 章
河 村 村 秀 章
山 村 本 秀 土
水 本 野 明 久
犬 塚 力

愛知県広域幹線道路網図

【名岐道路】

- 名古屋と岐阜の交流・連携強化
- リニアインパクトを中部圏全域に波及
 - ・2020年 3月 直轄調査の段階が、「都市計画・環境アセスメントを進めるための調査」に前進
 - ・2020年 4月 計画段階環境配慮書 公表
 - ・2020年 6月 計画段階環境配慮書 知事意見通知

【新東名高速道路6車線化】

- 三大都市圏を連結するダブルネットワーク機能の強化・物流の効率化
 - ・2020年 5月 新東名高速道路 愛知県区間の建設促進に向けた同盟会(仮称)の設立に係る準備会を設置

【名古屋環状2号線(西南部・南部)】

- 三大都市圏の環状道路
- 名古屋港と背後の生産拠点を直結
 - ・2020年度開通見通し



【西知多道路】

- 中部国際空港と高速自動車国道を直結
 - ・2016年 4月 東海JCT、青海IC～常滑JCT区間事業化
 - ・2018年12月 起工式(東海JCT区間)
 - ・2019年 4月 日長IC～青海IC 事業化
 - ・2019年12月 起工式(常滑市内)

【三遠南信自動車道】

- 県境を越えた広域連携の軸となり広域幹線道路ネットワークを形成
 - ・2019年 3月 佐久間川合IC～東栄IC間 開通

【名豊道路】

- 重要港湾と産業集積地を直結
- 国道1号の渋滞緩和
 - ・全延長の内 約87%開通済
 - (未開通区間: 蒲郡BP東部区間約9.1km)

【浜松三ヶ日・豊橋道路(仮称)】

- 三遠地域の広域幹線道路ネットワークの強化
- 三河港と高速自動車国道を直結
 - ・2018年12月 国が計画段階評価に着手
 - ・2020年 6月 中部地方小委員会が開催され、複数のルート帯案等が示された